

第9期第3回 新津地区公民館運営審議会

日時:令和6年8月22日(木)午後3:30～
会場:新津地区公民館 502 研修室

次 第

1. 開 会

2. あいさつ

3. 自己紹介

4. 議事・報告事項

(1)令和5年度事業報告について

① 新津地区公民館 ……………〔資料1-1、1-2〕

② 小須戸地区公民館 ……………〔資料2-1、2-2〕

(2)令和6年度事業計画について

① 新津地区公民館 ……………〔資料3-1、3-2〕

② 小須戸地区公民館 ……………〔資料4-1、4-2〕

5. その他

6. 閉 会

新津地区公民館		Noの網掛けは新規事業です												館長評価 A:事業拡大 B:現状どおり(見直し含む)C:事業縮小 D:事業廃止				
基本施策	No	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	実施済み分(4月~3月)					連 携				特記事項			
						回数	時間帯	定員(人)	参加者数(人)	延参加者数(人)	学校	地域教育コーディネーター	コミ協等	活動協力員				
1. 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援	1	コミ協出前講座	コミュニティセンター等を会場に各種事業を行い、地域の再認識や人のつながり、絆を深める機会とする。	1	総合	3	午前・午後	80	70	210			○		中央コミ協:歴史文化講演会	B	講演だけでなく、ゆかりの地を訪ね歩くプログラムを取り入れるなどバラエティに富んだ講座となった。今後も多くの参加が見込まれる。	
	2	地域防災教室(コミュニティ防災学習会)	地域や学校と連携した防災講座を開設し、地域防災意識の向上と人のつながり、絆を深める機会とする。	1	総合	1	午前		114	114	○	○	○		阿賀小学校、阿賀浦コミ協	B	事業の趣旨は大変重要で、将来的には他校への波及も考えられるので、課題を整理して充実させたい。	
	3	地域交流事業	地域交流事業を各種地域団体との協働により学校を会場として実施することで、地域のつながりを促進し人材の育成につなげる。	5	総合	14	午前・午後		313	404	○	○	○	○	新津第一中、金津中、新津第三小、結小、荻川小、各校地域教育コーディネーター、金津コミ協	B	学校や地域教育コーディネーターと連携し、学校を地域の学びの拠点とするなど、幅広い世代の参加につながっている。	
	4	GIP集会	中学校「いじめ防止問題」集会に地域住民も参加してもらい、地域をあげて課題解決を図るとともに、世代間交流による地域の活性化を推進する。	1	総合	1	午後		448	448	○	○	○		新津第五中学校、阿賀浦コミ協	B	学校より、企画段階から参画してもらいたいとの要請があるので、公民館としてできることを検討・協議して充実させたい。	
2. 家庭における教育力向上を支援	5	乳児期家庭教育学級「ゆりかご学級」	家庭教育の重要性を学ぶ。保護者と地域が共に子育てをする大切さを知る。(仲間づくりの機会)	2	成人	7	午前	14	10	40						5回	B	公民館全体でこの事業の見直しが行われており、今後内容が変わる可能性がある。
	6	幼児期家庭教育学級「ほかほか学級」	子どもの心身の発達、自我の芽生えを理解し、子育ての不安や悩みを話し合う。(仲間づくりの機会)	1	成人	3	午前	15	11	29			○			3回	B	子育てを通じて保護者の教育力や意識の向上を図る事業であり、内容や開催方法をさらに工夫して継続していく。
	7	児童期家庭教育学級	子どもの心と体の発達を理解し、同世代の子どもを持つ親同士の交流を図る。(仲間づくりの機会)	1	成人	1	午前	30	35	35			○			保育無し	B	受講者からの満足度は100%の結果となり、「受講者の気づき」につながる講座を実施することができたと思われる。
	8	子育てサロン「ポッポー！」	未就学児と保護者の居場所づくり、他の参加者や地域のボランティアと交流し情報交換することで育児負担の軽減を図る。(仲間づくりの機会)	1	総合	22	午前	10	10	254				○		講師招聘4回	B	前年度ほとんど実施できなかったプログラムを再開し、参加者が増えた。今後はロコミでの参加者増にも期待する。
	9	保育者交流会	保育者の資質向上、情報交換	1	成人	1	午前	10	7	7						秋葉区登録保育者、他	B	コロナ禍での保育の必要事項を確認したほか、保育者と職員とで意見交換を行った。
3. 青少年の生き抜く力育む機会の充実	10	秋葉区一斉クリーン作戦 第37回目	地域・家族の協働による美化活動を行い、併せて青少年の健全育成を図る。	1	総合	1	午前		5,865	5,865	○		○		秋葉区青少年育成協議会	B	新津地区で実施しているが、区全体での取り組みとできるか、実施主体や参加団体の関わり方を含めて検討が必要である。	
	11	あきは未来フォーラム	子どもたちの健全育成と人権を大切にすることを醸成し、住みよい安心安全な地域の創造を図る。青少年健全成功労者表彰、中学生の意見発表、講演会。	1	総合	1	午後		184	184	○		○		秋葉区青少年育成協議会、4名を表彰、講演:(株)ヒューマン・コメディ代表取締役 三宅 晶子	B	参加者数が低迷しており、運営方法と併せ募集方法を見直す必要がある。	
	12	【区づくり事業】チャレンジ あきは体験隊	和室で古建築やまちのリノベーションについて学び、コースター作りを行うことで、子どもたちの知的好奇心を刺激すると同時に、個々の思考力や行動力を発揮させることにより、学習意欲の向上と豊かな創造力を育む。	1	少年	1	午前	15	4	4					区づくり事業にいつ住宅研究所	C	小学生が参加しやすい夏休みなどに、「あきはっ子里山体験隊」と併せて実施し、地域の魅力を紹介する事業とした。	
	13	【区づくり事業】あきはっ子里山体験隊	植物観察や植物を使ったおしりづくりを体験することで、秋葉区の里山に関心を持ち、自然環境への理解を深め、郷土に対する愛着を持つ機会とする。	1	少年	1	午前	20	5	5			○		区づくり事業 里山ガイドの会	C	「チャレンジあきは体験隊」と併せて一つの事業とし、その中で里山の魅力を子どもに紹介したい。	
	14	こども創造塾	集団活動や体験教室により子ども達が自ら考え創造する力を育む。	2	少年	3	午前・午後		64	64	○	○	○	○	阿賀小・ディンプルアイランド(放課後児童クラブ)、新聞小・新聞コミ協、新潟薬科大学	B	学校との連携に通じる事業であるため、継続したい。	
	15	学習室開放事業(夏休み)	学校の長期休業期間、公民館研修室を児童・生徒及び学生に学習室として開放し、個人学習支援を行う。	1	少年	39	午前・午後		157	157						夏休みのみ実施	B	図書館などと比較して定員に余裕があるので、高校・大学生の利用を増やせる余地がある。他の学習室と連携して利用促進を図ることも可能と思われる。
4. 高齢者の学習支援や社会参加の促進	16	中学生の人権教室	子どもの人権について、当事者である中学生が意識や知識を高め、自分が大切にされる存在であることを自覚できる機会とする。	1	少年	1	午後		79	79	○	○			新津人権擁護委員協議会、小合中学校	B	区内では2年に1度の開催であり、中学校全体への波及効果はあまり望めない。	
	17	シニアライフ講座(運動系講座)	自分の体を知り健康を再認識するとともに各種運動に関する知識を身につけるなど、人と関わりながら生きがいを見つける。	1	成人	3	午前	30	17	46			○			A	必要性やニーズが高い事業なので、内容を工夫してより多くの参加が得られるものとした。	
	18	シニアライフ講座(スマホ講座)	高齢者が苦手意識を持ちやすい「スマホの便利な使い方」の初級編を講座として開催し、その利便性を享受することを目的とする。	2	成人	4	午前	36	16	62					NTTドコモ	B	民間事業者もやっているため、内容の見直しを検討する。	

新津地区公民館		Noの網掛けは新規事業です																
基本施策	No	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	実施済み分(4月～3月)					連 携				特記事項	館長評価 A:事業拡大 B:現状どおり(見直し含む)C:事業縮小 D:事業廃止		
						回数	時間帯	定員(人)	参加者数(人)	延参加者数(人)	学校	地域教育コーディネーター	コミ協等	活動協力員				
5. 現代的・社会的課題を探り、問題解決を促す学習機会を提供	19	秋葉区の学び	秋葉区の「宝」を様々な視点から学ぶことで、地域の良さを知り愛着を感じられる機会を提供する。	1	総合	3	午前	30	46	165					○	にいつ町歩きガイド	B	毎回多くの参加があり、事業目的も意義のあるものなので、内容の充実にも努めながら継続したい。
	20	新津文芸協会連携事業	俳句、川柳、短歌といった文芸の入門編。新津文芸協会の協力を得て、人生をより豊かにするきっかけ作りとする。	1	総合	3	午前	16	10	26						新津文芸協会(川柳)と連携	B	文芸に親しむ市民が高齢化・減少していることから、入門講座により新規開拓を図りたい。
	21	新津美術協会連携事業「写真撮影入門講座」	美術の「創作」を楽しむ入門編。新津美術協会の協力を得て、人生をより豊かにするきっかけ作りとする。	1	総合	3	午前	15	12	34						新津美術協会(写真部門)と連携	B	美術に親しむ人の掘り起しが急務となっており、写真に限らず入門講座として継続する必要がある。
	22	新津美術協会連携事業「日本画の描き方」	美術の「創作」を楽しむ入門編。新津美術協会の協力を得て、人生をより豊かにするきっかけ作りとする。	1	総合	1	午後	30	39	39						新津美術協会(日本画部門)と連携	B	美術に親しむ人の掘り起しが急務となっており、日本画に限らず入門講座として継続する必要がある。
	23	まいにち脳活 数字パズルを解く(一部オンラインで実施)	数字パズルの解き方を知り取り組むきっかけを作るとともに、レベルアップする楽しみを見つけてながら数字パズルに親しむ仲間の交流を図る。	1	総合	4	午後	15	15	46						数独友の会亀田	A	今後もオンラインによる講座は積極的に行う必要があり、それに適した内容を検討・実施していく。
6.その他	24	秋葉区芸能祭	様々な芸能部門の成果発表の機会にするとともに、参加者、観覧者の交流を図る。(舞踊、民謡、古典芸能、ダンスなどの発表)	1	総合	1	午前・午後		540	540	○					秋葉区内芸能活動団体、新津第二中	B	幅広い部門から多くの参加団体があり、充実した内容となっている。今後も、参加団体から運営の協力を得て実施していきたい。
	25	秋葉区文芸区民大会	区民の文芸創作活動の発表の場を提供する。(文芸あきは表彰式、短歌・俳句発表会の実施)	3	総合	3	午前・午後		55	55						新津文芸協会事業	B	参加者の減少や関係者の高齢化が進んでおり、現在の方式が維持できる間に将来に向けた内容の見直しを行う必要がある。
	26	【区既存事業】秋葉区二十歳のつどい(旧成人式)	二十歳を迎えた若者の門出を祝福するとともに、社会人としての自覚を醸成する。	1	成人	2	午前・午後		195	195						秋葉区文化会館 中学校区による2部制	B	参加者数がコロナ前の水準に戻っていないため、文化会館との協働により、お互いのノウハウを生かして多くの参加が得られるようにしたい。
	27	【区既存事業】秋葉区美術展覧会	美術を愛好する区民等の創作作品を発表する場を提供し、生活の中に美術を味わう楽しさを普及させる。	1	総合	9	午前・午後		2,104	2,104						新津美術協会、小須戸文化協会	B	参加者の高齢化や出品数の減少、予算の確保など課題は多いが、展覧会のレベルは高いと言われており、運営を工夫して継続したい。
	28	秋葉区囲碁・将棋大会	参加者の技術向上と囲碁・将棋の交流を図る。	2	総合	2	午前・午後		78	78						各大会実行委員会	B	2年ぶりの開催となったが、実行委員会が主体的に運営しており、今後も継続が見込まれる。
合 計	28	事業		38	—	138	—	—	10,503	11,289	8	5	7	19				



①コミ協出前講座(桂家歴史講座) 10/21、10/28、2/3 中央コミ協と連携



②コミュニティ防災学習会(阿賀小学校) 6/17 コミ協と一緒に災害時の行動を考える



③地域交流事業(新津第一中学校) 11/30 ほか はぎれで作るつるし飾り



④GIP 集会(新津第五中学校) 11/24 いじめのない風土を作り出すための話し合いや発表



⑤乳児期(ゆりかご学級) 11/1 ほか全5回 仲間づくり、悩みごとの共有、ベビーマッサージ



⑥幼児期(ほかほか学級) 7/14、21、28 仲間づくり、食事の工夫、子どもの人権(こども条例)



⑦児童期家庭教育学級 3/9 子どもの潜在を伸ばす、自立心を育むための親の関わり方



⑧子育てサロン「ポップー！」第1・3木曜日 絵本の読み聞かせ、情報交換、イベントなど



⑨保育者交流会 6/12 保育者と職員による意見交換



⑩秋葉区一斉クリーン作戦 4/16 清掃美化活動、青少年健全育成



⑪あきは未来フォーラム 11/3 中学生による「私の主張」、記念講演会、アトラクション



⑫チャレンジ!あきは体験隊 8/19 和室でのミニ講義、コースター作り



⑬あきはっ子里山体験隊! 10/15 石油の里で植物観察、植物を使ったしおり作り



⑭こども創造塾(新関小学校) 8/1、10 吹き矢体験教室(放課後児童クラブと連携)



⑮学習室開放(夏休み) 新津地区公民館の201 研修室を開放し、個人学習を支援



⑯中学生の人権教室(小合中学校)5/25
人権講演、人権擁護委員による講和



⑰シニアライフ講座(運動系講座)10/24、11/2、
11/7 ウォーキング、ストレッチほか



⑱シニアライフ講座(スマホ講座) 6/13、20、
12/12、19 スマホの便利な使い方



⑲秋葉区の学び 9/26、10/3、10、17
宿場町新津の街道と新津駅を学ぶ



⑳新津文芸協会連携事業 7/4、11、18
はじめての川柳教室



㉑新津美術協会連携事業(写真撮影入門講座)
5/30、6/13、7/4 撮影講義、撮影会、講評



㉒新津美術協会連携事業(日本画の描き方)
4/22 基礎的技法の紹介と実演



㉓数字パズルを解く 2/29、3/7、14、21
基本の確認、実習、仲間との交流



㉔秋葉区芸能祭 6/25 古典芸能、民謡、バンド、
ダンスなど多様な演目の発表の場



㉕秋葉区文芸区民大会 11/19
「文芸あきは」優秀作品の表彰



㉖秋葉区二十歳のつどい
5/3 中学校区による二部制で開催



㉗秋葉区美術展覧会 11/18～26
301点が出品され、2,104人が観覧

令和5年度 事業報告

資料2-1

No.の青色の網掛けは中止事業です
No.の黄色網掛けは新規事業です

重点化	No	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	実施済み分(4月～3月)					連 携				備 考	館長評価 A:事業拡大 B:現行どおり(見直し含む) C:事業縮小 D:事業廃止		
						回数	時間帯	定員	参加者数(人)	延参加者数(人)	学校	地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会	活動協力員				
1. ひとづくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援	1	まちセンだれでもピアノ	小須戸まちづくりセンターのピアノを一般開放し、グランドピアノの音の迫力と音色のすばらしさを体感してもらう。	1	総合	2	午前・午後	12	26	26					B	実施後半年間で対前年比20倍ものピアノの利用があった。グランドピアノなので移動は出来ないが、ゆくゆくはストリートピアノ的な事業にも拡張していきたい。		
	2	ステキな掛軸の楽しみ方	自宅にある掛軸などの作品の鑑賞の仕方や、カビや虫食い、変色を防ぐための正しい取り扱い方法などを学ぶ。	1	成人	1	午後	20	13	13		○		地域教育COからの提案事業	B	講師は小須戸町史の編集委員でもあり、受講者のアンケート結果からも「地域に関する講座を開いて欲しい」という要望があることから、掛軸の取扱いはなく、「小須戸の地名考」等、企画を変更して、講座の実現につなげていきたい。		
	3	花いっぱい運動	花の植栽作業による学校・地域団体の連携を強化する。	3	総合	3	午前	-	93	93	○	○	○	山の手コミ協、小須戸小、矢代田保、矢代田小	B	小須戸地区の特色である「花と緑の小須戸」に相応しい事業であり、コミ協・学校・保育園などと連携した「花の植栽作業」で、地域住民と子供たちを繋ぐ機会となっている。		
	4	庭木剪定講習会	庭木剪定を学び、各家庭をきれいにすることで、輝くような街並みをつくる。	1	成人	1	午前	30	28	28				新潟県立植物園	B	小須戸地区の特色である「花と緑の小須戸」に相応しい事業として、次年度も関係機関と協議、検討を行い、将来的に冬囲いや果樹の管理の仕方など、内容を充実させていきたい。		
	5	苔テラリウムを飾ろう!	様々な種類の苔を使って、ポットの中に新しい世界を創作する。	1	総合	2	午後	20	40	40					B	講師からはテラリウムの魅力を発信するために、市民展に作品を出品してもらった。受講生からも作品を出品してもらえよう、開催時期を再検討するなど次年度も継続して実施したい。		
	6	楽しいいろえんぴつとパステル	色鉛筆やパステルなどの画材を用いて着色を体験する。また、陰影や質感をリアルに表現する技法を習得する。	1	成人	2	午後	12	14	26					B	共通の趣味を持つ仲間づくりを目的に計画、身近ないろえんぴつを使い作品を仕上げる事ができた。次年度も開催することし、引き続きサークル化や市民展への出展へつなげていきたい。		
	7	文化協会サークル育成事業	自主グループ育成・支援事業として、小須戸文化協会に所属しているグループの活動日に気軽に参加できるようPRを行う。	1	成人	3	午前・午後・夜間	-	7	7				小須戸文化協会	B	来年度の育成事業の希望の有無について、文化協会が意向調査を行っている為、次年度も継続して実施したい。		
	8	はじめてのレザークラフト体験会	革を使って身近な日用品を制作することで、モノづくりの楽しさを体感し、新しい趣味と活動を通して仲間づくりの機会となるよう働きかける。	1	青年以上	1	夜間	8	5	5					B	様々な工程を経て作り上げるモノづくりのおもしろさや達成感を提供することができた。		
	9	ミニ門松づくり	地域住民の指導による門松づくりを通して、子どもたちに新たな学びの機会としての社会活動を促す。	1	総合	1	午前	16	14	14				○	B	世代間交流だけでなく、地域コミュニティ活動支援事業として、地域住民と子供たちを繋ぐ機会として、今後は竹灯籠制作なども取り入れて行きたい。		
	10	体験! ニュースポーツ入門	三世代で様々なスポーツに挑戦する。	1	総合	3	夜間	-	8	22				○	スポーツ振興会、スリッパ卓球クラブ	B	スリッパ卓球大会は実行委員会を解散し清算したが、スリッパ卓球の火を消さないために昨年度より代替事業として、ニュースポーツのチランのタイトルを「スリッパ卓球体験会」として、回数を増やすことで、スリッパ卓球文化の継続を行う。	
	11	こどもとおとなのプログラミング体験会	こども・おとなにプログラミングは特別なことではないということを知ってもらう機会として、プログラミング体験会を実施する。	1	総合	1	午後	20	16	16	○	○		新潟大学、市生涯学習センター、大人向けプログラミング勉強会	B	親子で学べることで、現代のこどもがICT技術を使って学んでいることを理解できる機会となった。小須戸地区でのコミ協単位の事業実施は終了したため、別の視点や切り口で講師依頼できるかどうかを模索したい。		
	12	第2回カーリンコン大会	カーリンコンの楽しさを誰でも気軽に老若男女、障がいの有無に関係なく体験してもらい、ニュースポーツを通じた仲間づくりを目的に開催する。	1	総合	1	午前・午後	-	55	55				○	○	小須戸コミ協との共催事業	B	小須戸コミ協の主催事業として実施し、公民館が共催という形で実施した。参加チーム数を増やしたが、ほとんどを高齢者が占めていたので多世代が参加するにはどのような形態が良いのか、考えていきたい。
	13	にいがたスリッパ卓球大会	スリッパ卓球による新潟市内唯一の大会。	0	総合									○	○	スポーツ振興会、スリッパ卓球クラブ、小須戸コミ協、山の手コミ協等	D	コロナ禍等もあったことから、活動が停滞していた。今後も大会の継続実施は困難なことから、実行委員会の残金で、こすどスリッパ卓球倶楽部の用品を購入して実行委員会を清算した。
2. 家庭における教育力向上の支援	14	みどりの植物を楽しもう	「花と緑のまち小須戸」ならではのお花を使った「花育」を小学生と親または祖父母で学ぶ。	1	総合	2	午前	20	11	19					D	小須戸地区の特色である「花と緑の小須戸」に相応しい事業で、花育部分について対策を充分行い、実施をできた。事業名は変わったが、同じような内容で5年以上続いた事業であり、一定の成果を上げたので今年度で事業の廃止をしても良いと思う。		
	15	家庭教育講演会	園児の保護者を対象にした家庭教育向上の講演会及び子育て情報交換する。	1	成人	1	午前	20	5	5	○			○	B	創意工夫をして予算を捻出し、保育付きの家庭教育講演会を実施したい。		
	16	親子レザークラフト体験会	モノづくりを通して親子で学ぶことを目的とする。さまざまな工程を経て一つのものを制作することで、モノづくりへの関心、達成感を提供する。	1	総合	1	午前	16	13	13					B	両小学校および地域教育コーディネーターと連携し、外部講師でなく、自前で講座が完結できた。		
	17	ハロウィン読み聞かせ&カボチャランタンづくり	ハロウィンのいわれについて絵本の読み聞かせで学ぶ。また、ランタンもどうして飾るようになったか学び、親子で制作することで絆を深める。	1	総合	1	午前	20	14	14				○	県立植物園友の会	B	来年度の実施を希望する声もあるので、令和6年度も県立植物園友の会から協力をいただいて、カボチャランタン以外にもリースづくりやハーバリウム、葉脈標本づくりなどを企画し、小須戸地区の子どもたちに学びの場を提供していきたい。	

令和5年度 事業報告

資料2-1

No.の青色の網掛けは中止事業です

No.の黄色網掛けは新規事業です

重点化	No	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	実施済み分(4月～3月)					連 携				備 考	館長評価 A:事業拡大 B:現行どおり(見直し含む) C:事業縮小 D:事業廃止		
						回数	時間帯	定員	参加者数(人)	延参加者数(人)	学校	地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会	活動協力員				
3. 青少年の生き抜く力を育む機会の充実	18	子どもプログラミング教室	多様な学習機会を提供する目的で、小須戸まちづくりセンターに整備したWi-Fi環境を活用した体験学習(プログラミング教室)を実施する。	1	少年	1	午前	10	12	12		○			B	前年度、小須戸まちづくりセンターに公民館が整備したWi-Fi環境を使った体験学習を今年度も試みた(まちづくりセンターロビーでは、フリーWi-Fiとして利用)。今後このWi-Fi環境を使って、子ども向け以外にもオンライン講座を拡充していきたい。		
	19	夏に負けない スポーツ体験	夏休み期間中、学童のひまわり児童を対象に、狭い館から出て体を動かすスポーツ体験を実施する。	1	少年	1	午前	-	46	46			○	小須戸ひまわりクラブ、矢代田ひまわりクラブ	B	熱中症防止のため小須戸ひまわりクラブは中止にしたが、子どもたちにも人気の事業であり、次年度もコロナ対策を十分行い、事業継続とする。		
	20	やってみよう科学実験	科学実験を通じて子どもたちが自ら考え創造する力を育む。	2	少年	2	午前	36	22	22	○	○		○	新潟薬科大学	B	学・社・民の融合の中、新潟薬科大学の先生・学生による協力のもと科学実験講座、楽しい科学の出会いを目的に様々な不思議な現象を体験し、それを実験ノートに記録する事で科学が身近なものになることを期待される。地域の大学と連携することで、大学と地域の子供たちを繋ぐ機会になった。	
	21	食品サンプルを作ろう!	小中学生を対象に家庭や学校ではできない体験学習を行い、ものづくりの楽しさを体感する。	1	少年	1	午後	36	30	30				○		B	「食品サンプル」という、普段家庭で体験することが難しいコンテンツを提供できた。次年度においても、本事業は継続し、将来的には出来上がった作品の市民展への出品に繋げて行くこととする。	
4. 高齢者の学習支援や社会参加の促進	22	リバーサイドシネマ	老人福祉センターを会場に2か月に1回映画を上映し、高齢者が元気で社会と関わりをもつように促すとともに、生きがいを持てるようにする。	1	高齢者	9	午後	-	465	465				○	○	小須戸老人福祉センター 高齢者クラブ百寿会	B	来年度も老人福祉センター並びに活動協力員と協働しながら事業を進めていくこととする。
	23	シニア向けスマートフォン教室	スマートフォン操作の不安や疑問を解消することを目的とする。	1	高齢者	1	午後	15	15	15					KDDI株式会社	B	次年度も開催することとしたいが、講師派遣企業より同一地区に複数回連続しての派遣は難しいとの事なので、他に派遣してくれる事業者も検討・開拓していきたい。	
5. 現代的・社会的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供	24	消費税のインボイス制度って何?	消費税のインボイス制度を理解してもらうことを目的に実施する。	1	成人	1	午後	20	11	11						D	制度開始後新たに課税事業者として登録する個人事業主も順調に増えていることから、公民館としての周知の役割は果たしたと考えている	
	25	スマホと防災	スマートフォンの基本操作と防災アプリについて学ぶ。	1	成人	1	午後	20	20	20					KDDI株式会社	D	次年度も継続して開催することとしたいが、新津地区公民館等とも連携して、KDDI株以外の事業者で無償で派遣くれる事業所を見出したい。	
	26	新津南高等学校学校開放講座	土曜日開催、新津南高校で教諭による教養講座と実技指導。	1	成人	5	午前	20	15	41	○				新津南高校	B	歴史のある事業で、受講生から高い評価を得ている。次年度も高校と密に連携して、事業を継続したい。	
	27	ブチ書道教室	社会生活において筆を使う場面は少なくない。ビジネスマナーの一環として書道を学ぶ。	1	成人	2	夜間	12	12	19						B	今年度も定員を12名とし、事業を実施した。会場は、小須戸まちづくりセンターにて実施。人気の講座で3年連続受講の方もいた。2回とも悪天候のため参加できない受講生がいたのは残念だった。次年度も事業継続する。	
	28	健康教室	区役所健康福祉課と連携した健康教室。	1	成人	1	午前	20	16	16					秋葉区健康福祉課	B	区健康福祉課と共催で取り組んだ事業。次年度も区健康福祉課と共催してするとともに、区の他課と連携し地域課題解決に繋がる取り組みを検討する。	
6. その他	29	小須戸地区市民展	地域住民による作品展示。	1	総合	2	午前・午後	-	734	734	○			○	小須戸文化協会、小須戸まちづくりセンター、保育園	B	この活動は文化協会が主体となって取り組んでいる事業であり、日頃の活動の発表の場所であるため、今後も事業を継続していく。	
	30	小須戸地区囲碁・将棋大会	参加者の技術向上と交流を図る。	1	総合	1	午前・午後	-	17	17					小須戸囲碁将棋愛好会	B	近年小須戸地区外の参加者が優勝し続けていて、親睦という目的からずれて競技化していた所があったため、今年度から小須戸地区在住・在勤・在学に参加資格を限定し、アットホームな雰囲気大会が運営できた。次年度も関係機関と協力して、事業を継続したい。	
	31	小須戸地区芸能祭	地域住民による芸能発表会。	1	総合	1	午前・午後	-	351	351				○	小須戸文化協会、小須戸まちづくりセンター	B	公民館の一大イベント。老若男女が共に楽しめる芸能祭を、関係各諸団体と連携・協力して今後も行っていきたいと考える。演奏中の私語、会場の出入り等のマナーが悪いとのアンケート回答有。改善案等必要。	
	32	こすど地区公民館報の発行	公民館や地域の明るい話題や情報を紹介する。	1	総合	12	午前	-	4	37					○	公民館報編集委員	B	毎月、編集会議において、前号の反省と評価、次号の編集方針について意見交換を行っている。引き続き、コミュニティ協議会等とネットワークの充実を図り情報発信に努めることとする。
合 計	32 事業			34	-	67	-	403	2,132	2,232	6	6	4	12				



①まちセンだれでもピアノ 4/16、4/23
小須戸まちづくりセンターの利用促進を図る



②ステキな掛軸の楽しみ方 5/17
掛軸の鑑賞の仕方や正しい取扱方法を学ぶ



③花いっぱい運動 6/21、11/10、11/16
学校と地域の協働植栽作業



④庭木剪定講習会 6/24
病虫害予防とクロマツの剪定を実施



⑤苔テラリウムを飾ろう！ 7/30、8/19
ポットの中に苔テラリウムを制作



⑥楽しい いろえんぴつとパステル 4/26、5/24
色鉛筆とパステルで着色体験、ポストカードの作成



⑦文化協会サークル育成事業 8/5、11、9/2
文化協会サークル会員の拡大を図った



⑧はじめてのレザークラフト体験会 12/15
革を使ったメガネケースを制作



⑨ミニ門松づくり 12/16
子どもと保護者でミニ門松づくりを実施



⑩体験！ニュースポーツ入門
冬季にスリッパ卓球の体験会を実施



⑪子どもとおとなのプログラミング体験会 6/18
新大とボランティアによる体験会



⑫第2回小須戸地区カーリンコン大会 3/3
スポーツを通じた仲間作りに大会を実施



⑭みどりの植物を楽しもう 4/16、23
苔庭作り、多肉植物の寄せ植えを実施



⑮家庭教育講演会 7/15 大阪にいる講師と
会場を Zoom で結んでオンライン講演会を実施



⑯親子レザークラフト体験会 10/1
革を使った三角コインケースを制作



⑰ハロウィン読み聞かせ & カボチャランタンづくり 10/14
読み聞かせとカボチャランタンの制作





⑱こどもプログラミング教室 8/20
プログラミングツールでゲームを制作



⑲夏に負けないスポーツ体験 8/8
ポッチャを実施



⑳やってみよう科学実験 8/22、23
静電気モーターやスライムづくりを実施



㉑食品サンプルを作ろう！ 8/27
ミニトーストとバエリアづくりを実施



㉒リバーサイドシネマ 4月から定期的に老人
福祉センターで映画を上映



㉓シニア向けスマートフォン教室 2/14
スマホ操作の不安や疑問を解消するために学ぶ



㉔消費税のインボイス制度って何？ 5/16
昨年10月1日より始まった新制度を学ぶ



㉕スマホと防災 7/21
スマホの基本操作と防災アプリについて学ぶ



㉖新津南高校学校開放講 9/9,30,10/7,21,
11/18 高校教師による学校開放講座



㉗プチ書道教室 11/17、24
宛名書き、年賀状の書き方の学ぶ



㉘健康教室 6/22 食生活改善推進員による
調理のデモンストレーション・試食を実施



㉙小須戸地区市民展 10/28、29
小須戸地区の住民による作品展示



㉚小須戸地区囲碁・将棋大会 11/3
参加者の技術向上と交流を促進



㉛小須戸地区芸能祭 11/12
小須戸地区の住民による芸能発表会



㉜こすど地区公民館報の発行 毎月15
日発行 地域の話や情報を紹介

令和6年度 事業計画

資料3-1

基本施策	No	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	回数	時間帯	実施予定月	連携				特記事項	
									学校	地域教育 コーディネーター	コミ協等	活動 協力員		
1. 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援	1	コミ協出前講座	コミュニティセンターを会場に各種事業を行い、地域の再認識や人のつながり、絆を深める機会とする。	1	総合	4	午前・午後	11月～3月			○	○	秋葉区内各コミ協	
	2	コミュニティ防災学習会	地域や学校と連携した防災講座を開設し、地域防災意識の向上と人のつながり、絆を深める機会とする。	1	総合	1	午前	6月15日(土)	○	○	○		阿賀小、阿賀浦コミ協	
	3	地域交流事業	地域交流事業を各種地域団体との協働により実施することで、地域のつながりを促進し人材の育成につなげる。	7	総合	14	午前・午後	随時	○	○	○		新津第一中、金津中、荻川小	
	4	【地域と学校パートナーシップ事業】 折り紙教室(新津第三小)	地域の学びの拠点づくりと地域住民の交流促進を図る。	1	総合	1	午前	7月11日(木)	○	○			新津第三小	
	5	【地域と学校パートナーシップ事業】 防災教室(新関小)	地域の学びの拠点づくりと地域住民の交流促進を図る。	1	総合	1	午前	R7年2・3月	○	○			新関小	
	6	GIP集会	中学校「いじめ防止問題」集会に地域住民も参加してもらい、地域をあげて課題解決を図るとともに、世代間交流による地域の活性化を推進する。	1	総合	1	午後	12月	○	○	○			新津第五中
2. 家庭における教育力向上を支援	7	乳児期家庭教育学級 「ゆりかご学級」	家庭教育の重要性を学ぶ。保護者と地域が共に子育てをする大切さを知る。(仲間づくりの機会)	1	成人	4	午前	9・10月				○		
	8	幼児期家庭教育学級 「ほかほか学級」	子どもの心身の発達、自我の芽生えを理解し、子育ての不安や悩みを話し合う。(仲間づくりの機会)	1	成人	2	午前	7・9月				○		
	9	児童期家庭教育学級	子どもの心と体の発達を理解し、同世代の子どもを持つ親同士の交流を図る。(仲間づくりの機会)	1	成人	1	午前	～3月				○	保育なし	
	10	子育てサロン 「ポッポー！」	親子どうしのつながれる居場所づくり、情報交換	1	総合	22	午前	通年(月2回)				○		
	11	保育者交流会	保育者の資質向上、情報交換	1	成人	1	午前	6月13日(木)				○	秋葉区登録保育者、他	
3. 青少年の生き抜く力育む機会の充実	12	秋葉区一斉クリーン作戦	地域・家族の協働による美化活動を行い、併せて青少年の健全育成を図る。	1	総合	1	午前	4月21日(日)	○		○		秋葉区青少年育成協議会	
	13	あきは未来フォーラム	子どもたちの健全育成と人権を大切にすることを醸成し、住みよい地域の創造を図る。	1	総合	1	午後	11月9日(土)	○		○		秋葉区青少年育成協議会	
	14	【区づくり事業】 アキハの宝こども探検ツアー	まち歩き体験などにより、ふるさと「あきは」への愛着と誇りを醸成する機会とする。	1	少年	1	午前	7月20日(土)				○	区づくり事業(R2～R6)	
	15	こども創造塾	集団活動や体験教室により子ども達が自ら考え創造する力を育む。	2	少年	2	午前・午後	随時	○	○	○		阿賀浦コミ協、新関コミ協、新潟薬科大学	
	16	学習室開放事業(夏休み)	公民館研修室を学習室として、小学生、中学生、高校生、大学生に開放する。	1	少年	39	午前・午後	7月22日(月) ～9月1日(日)						
4. 高齢者の学習支援や社会参加の促進	17	シニアライフ講座(運動系講座)	人との関わりをねらいとし、自分の体を知り、健康の再認識をはかり、各種運動に関する知識を身に付け、これからの生きがいを見つける。	1	成人	3	午前	11・12月				○		
	18	シニアライフ講座(社会系講座)	人との関わりをねらいとし、スマホ操作や特殊詐欺、などをテーマに高齢者向けの社会的知識の向上を目指す。	1	成人	2	午前	未定				○		
5. 現代的・社会的課題を探り、問題解決を促す学習機会を提供	19	秋葉区の学び	秋葉区の「宝」を様々な視点から学ぶことで、地域の良さを知り愛着を感じられる機会を提供する。	1	総合	4	午前	9・10月				○	路地連にいつ	
	20	新津文芸協会連携事業	俳句、川柳、短歌といった文芸の入門編。新津文芸協会の協力を得て、人生をより豊かにするきっかけ作りとする。	1	総合	3	未定	未定				○	新津文芸協会	
	21	新津美術協会連携事業 「洋画デッサン教室」	陶芸、絵手紙、書写など「創作」を楽しむ入門編。新津美術協会の協力を得て、人生をより豊かにするきっかけ作りとする。	1	総合	1	午前	6月16日(日)				○	新津美術協会	
	22	新津美術協会連携事業 「写真撮影入門講座」	陶芸、絵手紙、書写など「創作」を楽しむ入門編。新津美術協会の協力を得て、人生をより豊かにするきっかけ作りとする。	1	総合	3	午後	7月5日(金) ～23日(火)					○	新津美術協会
	23	新津美術協会連携事業 「日本画の描き方」	陶芸、絵手紙、書写など「創作」を楽しむ入門編。新津美術協会の協力を得て、人生をより豊かにするきっかけ作りとする。	1	総合	1	午後	7月28日(日)				○	新津美術協会	

令和6年度 事業計画

資料3-1

新津地区公民館		Noの網掛けはR6新規事業です											
基本施策	No	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	回数	時間帯	実施予定月	連携				特記事項
									学校	地域教育 コーディネーター	コミ協等	活動 協力員	
6.その他	24	秋葉区芸能祭	様々な芸能部門の成果発表の機会にするとともに、参加者、観覧者の交流を図る。(舞踊、民謡、古典芸能、ダンスなどの発表)	1	総合	1	午前・午後	6月23日(日)	○			○	区内芸能活動団体、新津第一中
	25	秋葉区文芸区民大会	区民の文芸創作活動の発表の場を提供する。 (文芸講演会、川柳、俳句、短歌の発表会の実施)	4	総合	4	午前・午後	9~11月					新津文芸協会事業
	26	【区既存事業】 秋葉区二十歳のつどい(旧成人式)	新たに二十歳になった区内在住の方を祝う。 (今回から一部制に復旧)	1	成人	1	午後	5月3日(金)					秋葉区文化会館協働事業
	27	【区既存事業】 秋葉区美術展覧会	区民の創作活動の発表の場を提供する。	1	総合	10	午前・午後	10月26日(土) ~11月4日(月)					新津美術協会
	28	秋葉区囲碁・将棋大会	参加者の技術向上と囲碁・将棋の交流を図る。	2	総合	2	午前・午後	R7年2・3月					大会実行委員会
合計	28	事業		39		131			9	6	7	14	



②コミュニティ防災学習会 6/15



④折り紙教室 7/11



⑩秋葉区一斉クリーン作戦 4/21



⑭アキハの宝こども探検ツアー 7/20



⑯洋画デッサン教室 6/16



⑳写真撮影入門講座 7/23



㉑日本画の描き方 7/28



㉒秋葉区芸能祭 6/23

令和6年度 事業計画

資料4-1

重点化	No.	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	回数	時間帯	実施予定月	連 携				特記事項
									学校	地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会	活動協力員	
1. ひとつくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援	1	まちセンだれでもピアノ	小須戸まちづくりセンターのピアノを一般開放し、グランドピアノの音の迫力と音色のすばらしさを体感してもらう。	1	総合	2	午前・午後	4月					
	2	花いっぱい運動	花の植栽作業による学校・地域団体の連携を強化する。	2	総合	2	午前	5月～11月	○	○	○		山の手コミ協、小須戸小、矢代田保、矢代田小
	3	庭木剪定講習会	庭木剪定を学び、各家庭をきれいにすることで、輝くような街並みをつくる。	1	成人	1	午前	6月					新潟県立植物園
	4	苔テラリウムを飾ろう！	様々な種類の苔を使って、ポットの中に新しい世界を創作する。	1	総合	2	午後	7、8月					
	5	楽しいいろえんぴつとパステル	色鉛筆やパステルなどの画材を用いて着彩を体験する。また、陰影や質感をリアルに表現する技法を習得する。	1	成人	2	午後	8月					
	6	文化協会サークル育成事業	自主グループ育成・支援事業として、小須戸文化協会に所属しているグループの活動日に気軽に参加できるようPRを行う。	1	成人	3	午前・午後・夜間	8、9月					小須戸文化協会
	7	はじめてのレザークラフト体験会	革を使って身近な日用品を制作することで、モノづくりの楽しさを体感し、新しい趣味と活動を通して仲間づくりの機会となるよう働きかける。	1	青年以上	1	午後	12月					
	8	ミニ門松づくり	地域住民の指導による門松づくりを通して、子どもたちに新たな学びの機会としての社会活動を促す。	1	総合	1	午前	12月				○	
	9	体験！ニュースポーツ入門	三世代で様々なスポーツに挑戦する。	1	総合	4	夜間	1、2月				○	スポーツ振興会、スリッパ卓球クラブ
	10	第2回カーリンコン大会	カーリンコンの楽しさを誰でも気軽に老若男女、障がいの有無に関係なく体験してもらい、ニュースポーツを通じた仲間づくりを目的に開催する。	1	総合	1	午前・午後	3月			○	○	小須戸コミ協との共催事業
2. 家庭における教育力向上の支援	11	家庭教育講演会	園児の保護者を対象にした家庭教育向上の講演会及び子育て情報交換する。	1	成人	1	午前	7月	○			○	
	12	親子レザークラフト体験会	モノづくりを通して親子で学ぶことを目的とする。さまざまな工程を経て一つのを制作することで、モノづくりへの関心、達成感を提供する。	1	総合	1	午後	10月					
	13	ハロウィン読み聞かせ&カボチャランタンづくり	ハロウィンのいわれについて絵本の読み聞かせで学ぶ。また、ランタンもどうして飾るようになったか学び、親子で制作することで絆を深める。	1	総合	1	午前	10月				○	県立植物園友の会
3. 青少年の生き抜く力を育む機会の充実	14	こどもプログラミング教室	多様な学習機会を提供する目的で、小須戸まちづくりセンターに整備したWi-Fi環境を活用した体験学習(プログラミング教室)を実施する。	1	少年	1	午前	8月		○			
	15	夏に負けない スポーツ体験	夏休み期間中、学童のひまわり児童を対象に、狭い館から出て体を動かすスポーツ体験を実施する。	1	少年	1	午前	8月				○	矢代田ひまわりクラブ
	16	やってみよう科学実験	科学実験を通じて子どもたちが自ら考え創造する力を育む。	1	少年	1	午前	8月	○	○		○	新潟薬科大学
	17	食品サンプルを作ろう！	小中学生を対象に家庭や学校ではできない体験学習を行い、ものづくりの楽しさを体感する。	1	少年	1	午前・午後	8月		○			
4. 高齢者の学習支援や社会参加の促進	18	リバーサイドシネマ	老人福祉センターを会場に2か月に1回映画を上映し、高齢者が元気で社会と関わりをもつように促すとともに、生きがいを持てるようにする。	1	高齢者	12	午後	4～7.3月				○	小須戸老人福祉センター

令和6年度 事業計画

資料4-1

小須戸地区公民館		※ NOの網掛けは新規事業です。											
重点化	No.	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	回数	時間帯	実施予定月	連 携				特記事項
									学校	地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会	活動協力員	
5. 現代的・社会的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供	19	己書体験幸座	共通の趣味を持つ仲間づくり及び小須戸まちづくりセンターの利用促進を目的として開催する。	1	成人	3	午後	5月、7月、8月					
	20	ドローンを学ぶ	土木・物流・農業・防災等で活躍しているドローンの基本操作や飛行ルールなどについて学ぶ。	1	成人	1	午後	9月または11月					
	21	身近な害獣講演会	近年、小須戸地区でも野生のクマ、イノシシなどが出没し、地域住民の命・安全が脅かされている。こうした現代的・社会的課題に向き合い、解決に導く。	1	成人	1	夜間	6月					
	22	新津南高等学校学校開放講座	土曜日開催、新津南高校で教諭による教養講座と実技指導。	1	成人	3	午前	9～11月	○				新津南高校
	23	プチ書道教室	社会生活において筆を使う場面は少なくない。ビジネスマナーの一環として書道を学ぶ。	1	成人	2	夜間	11月					
	24	健康教室	区役所健康福祉課と連携した健康教室。	1	成人	2	午前	7月、9月					秋葉区健康福祉課
6. その他	25	小須戸地区市民展	地域住民による作品展示。	1	総合	2	午前・午後	10月	○			○	小須戸文化協会、小須戸まちづくりセンター、保育園
	26	小須戸地区囲碁・将棋大会	参加者の技術向上と交流を図る。	1	総合	1	午前・午後	11月					小須戸囲碁将棋愛好会
	27	小須戸地区芸能祭	地域住民による芸能発表会。	1	総合	1	午前・午後	11月					小須戸文化協会、小須戸まちづくりセンター
	28	こすど地区公民館報の発行	公民館や地域の明るい話題や情報を紹介する。	1	総合	12	午前	毎月				○	公民館報編集委員
合 計	28	事業		26	—	66	—		5	4	2	10	



①「まちセンだれでもピアノ」

4月16日(火)と21日(日)に、小須戸まちづくりセンター多目的ホールのグランドピアノを一般開放して行いました。



②「花いっぱい運動」

6月21日(金)小須戸小学校環境委員と地域教育コーディネーター、小学校職員で、プランターの草取り、球根拾いなどの準備を行い、日々草、マリーゴールドなど6種類の花を植栽しました。



③「庭木剪定講習会」

6月22日(土)中間木公園でクロマツ剪定の基礎知識と病害虫の予防対策などの講習会を行いました。



⑥「文化協会サークル育成事業」

5月17日(金)小須戸文化協会のサークル「歌いません科」、「パソコンあいく〜る」の体験会を行いました。それぞれ1名ずつ新規入会があり、サークル育成に寄与しました。



⑪「家庭教育講演会」

7月13日(土)に、市外の講師と講演会場をzoomで結び、小須戸地区の子育ての中の保護者の不安や悩みを解消するためのヒントについて学ぶオンライン講座を保育付きで開催しました。



⑱「リバーサイドシネマ」

高齢者が元気で社会と関わりをもつように促すとともに、生きがいを持てるようにするため、毎月、老人福祉センターを会場に映画を上映しています。



⑲「己書体験幸座」

5月15日(水)、7月17日(水)、8月7日(水)に共通の趣味を持つ仲間づくりを目的に、小須戸まちづくりセンターで己書体験幸座を開催しました。



⑳「身近な害獣」講演会

6月14日(金)に開催。近年の野生のクマ、イノシシなどが集落に出没し、地域住民の命・安全を脅かす事態が生じていることから、こうした現代的・社会的課題に向き合い、解決に導くことを目的として講演会を開催しました。



㉔「健康教室」

フレイル予防を目的に秋葉区健康福祉課との共催事業で、1回目は7月22日(月)に「口腔ケア」についての教室を開催しました。2回目は9月11日(水)に「食生活改善」について学ぶ教室を開催する予定です